

夏の大山山麓やまざと遠足(溪流デイキャンプ・シャワークライミング体験)

主催等	主催：グラウンドワーク大山蒜山 大山蒜山自然学校、晴れの国野生生物研究会、大山道ロングトレイル事業協議会
開催日時	令和5年6月11日(日)・17日(土)・18日(日)・24日(土)・25日(日)、 7月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・15日(土)・17日(月) 雨天中止
集合時間・場所	10時00分に大内公民館駐車場(伯耆町大内1347)集合 https://www.navitime.co.jp/poi?spt=02402.300772
活動内容	<p>大山は国立公園に指定された美しい火山峰で、その山麓には、広く雑木林や田畑(農地)、山里(集落)が広がり、大山を背景に昔懐かしい林野の風景が開けるとともに、大山から放射状にのびる深い渓谷も形成されており、そこには、トチノキやサウグルミ、オニグルミ、ミズナラ、ケヤキ、カエデなどの大木の育つ森も見られ、クマタカやカスミサンショウウオ、ギフチョウなどの希少な生き物の姿をみることもあります。</p> <p>なかでも、大山西南麓に開けた伯耆町日光地区の大内集落の奥地には、ハマナゴと呼ばれる巨岩(町の天然記念物に指定された古期大山の溶岩)の存在し、ハマナゴから見出神社跡にかけての林野域には、富士山型の大山を前景にススキ草原の広がる高原の風景や、冷たく透きとおった溪流が流れる渓谷の風景を見ることができます。</p> <p>夏の大山山麓やまざと遠足(溪流探検)では、大内集落を訪ね、地区の奥部を流れる溪流での沢登り(シャワークライミング)体験、溪流沿いに設けた広場でのデイキャンプ体験、焚き火、森での遊び、森の家づくりを通じて、大山の自然、渓谷に育つ樹木、溪流の生きもの、森と水・森と人との係わりなどについて学習します。</p>
スケジュール	<p>10:00 大内公民館(伯耆町大内)集合、挨拶・説明、ハマナゴへ移動</p> <p>10:30～ ハマナゴ前に再集合、天然記念物ハマナゴの見学</p> <p>10:45～ 野原の自然を観察しながら見出川溪流へ</p> <p>11:15～ 溪流広場に到着、ベースキャンプづくりと川遊び(ササ舟流しなど)</p> <p>11:30～ 昼食(弁当または野外クッキング)</p> <p>13:00～ 溪流の自然観察(谷川の生き物観察)</p> <p>13:30～ 沢歩き(シャワークライミング)で溪流探検</p> <p>14:30～ 焚き火(串焼きなど)、森の家づくり、木登りなど森での遊び体験</p> <p>16:00～ ベースキャンプ撤収、ハマナゴへ</p> <p>16:30～ ハマナゴに戻り、解散</p>
<small>※タイムスケジュールは、当日変更となる場合があります。</small>	
参加費	無 料
持ち物	弁当(または野外クッキングの食材)、飲み物、帽子、雨具(雨ガッパの上下)、軍手、レジャーシート、おやつ、川に入る靴(使い古した運動靴など)、軍手(手袋)、軍足、タオル、着替え(沢登りでびよびよになる) 昼食時などに現地で湯を沸かすので、カップ麺、スティックコーヒーなどの持ち込み可能です。沸かす水とマイカップも用意下さい。野外クッキングで使用する調理器具などの持ち込みについては相談下さい。
服装	野山を歩く服装(長袖、長ズボン)と靴、帽子 午後から川に入ります。濡れても乾きやすい化繊の服やズボンで参加下さい。
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラム当日は、カメラ撮影を行います。撮影した画像は、主催者の広報媒体などに掲載させていただく場合があります。 ●プログラム当日は、参加者に保険が適用されます。 ●雨天等で中止となる場合には、活動日(当日)の午前6時まで、メールアドレスや電話番号へご連絡いたします。
参加定員	45人(小学生とその保護者、幼児同伴を希望される場合は相談下さい)
申込方法	E-mail eac-gren@po.harenet.ne.jp 申込時に参加者情報(氏名・住所・連絡先・子どもの学年・緊急時連絡先)が必要。
その他	電話での問い合わせと当日連絡は、0859-75-2327(グラウンドワーク大山蒜山 徳永)